

基本方針

当行では、『地域金融機関として地域社会の発展に尽くし共に栄える』を経営理念として掲げ、平成20年4月から中期経営計画「とうぎん“N・E・W”プラン」を遂行し、平成22年4月から中期経営計画「とうぎん“新時代”」(2ヵ年計画)をスタートさせております。地域密着型金融につきましては、中期経営計画と目指すべき方向性が同じであり、中期経営計画を着実に実践することで、地域密着型金融を更に深化させて参ります。

とうぎんの目指すべき姿
「郷土の成長を育む農耕型の経営を実践する銀行」

2本の柱 ● 「地域産業の創出」 ● 「中小企業の支援」

地域密着型金融の推進

- ① 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献
- ② ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化
- ③ 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

アグリビジネス支援

北海道財務局「地域密着型シンポジウム」で頭取が講演

北海道財務局が主催する「地域密着型シンポジウム」において、頭取が当行のアグリビジネス支援の取組みについて講演いたしました。本シンポジウムは、地域のお客様との親密なリレーションを基にした金融サービスの提供において特徴的な取組みを発表するもので、多くの地銀の中から当行が選ばれたことは、アグリビジネスへの先進的かつ継続的な取組みが評価されたものと言えます。

頭取は、第1次産業と第2次産業、第3次産業が連携して新たな付加価値を生み出す「6次産業化」や、東北のすばらしい農林水産物を全国に発信・販売していく「地産外消(商)」といった当行のアグリビジネス支援の理念などについて事例を交え発表を行いました。



ABLの取組み

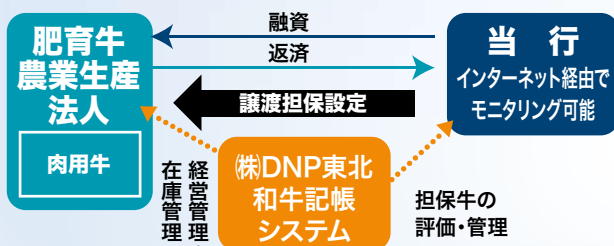
※ABL:Asset Based Lending 不動産以外の動産・債権等を担保として行う融資手法

不動産担保に依存しない融資としてABLに取り組んでおります。経営情報(試算表、資金繰り、在庫・売掛金額)の共有による経営サポートを行い、企業の底力(キャッシュフローの源泉)を把握した適正な企業判断により安定資金、成長資金としてご提案しております。

ABLの事例 水産加工品、米、鶏肉、鶏肉加工品、鉄鋼、鉄鋼製品、肉牛、衣料品、材木、仏壇、仏具、墓石、製材品

CASE.1

石巻市に本店を置く肥育牛農業生産法人は、新たに花巻市の農場に牛舎を建築する際に、当行のアグリビジネスに関する取組みについてインターネットで調査し、当行本部に照会があり取引に至った事例です。同法人は1,000頭を超える牛を飼養する大規模生産者であり、当行では肉用牛仕入及び飼料購入資金として、3億円のABL(当座貸越契約締結)にて支援いたしました。



(株DNP東北と連携し、担保物件である牛の管理を行う為、インターネットにより、常時牛の管理状況を把握できる「和牛記帳システム」の開発、導入を実施いたしました。これにより、生産事業者の所在地が遠隔であったり分散している場合でも担保のモニタリングが可能となり、新たな支援スキームと捉えております。

■ 着地型観光ビジネス

着地型観光ビジネスの取組み

大手旅行業者が提供するパックツアーは、始発地から目的の観光地、終着地まで一連の旅程を商品としておりますが、本件は体験プログラムという一部分を商品とするものです。民間企業のみが提携しており、従来の地域おこしを目的としたグリーンツーリズム方式より収益面で有効性があり、持続的な取組みとなります。旅行商品の提供にとどまらず、農林漁業者の生産物(米、ぶどう、日本酒、味噌など)を観光客にPRし、インターネット等による個人直販ならびにリピーターづくりに繋げていくことを目指しております。

「旅プラスワン」
日本全国の体験型プログラムなど
着地型商品を予約できる
ポータルサイトへ
お客さまを紹介しております。
 1日約3,000件のアクセス 年間ページビューは700万件以上

アグリビジネス関連を
体験プログラムとして商品化
 【具体例】・田植え・稲刈体験・ぶどう摘み取り
 ・酒仕込み体験・木工芸品づくり 他

お客様をサポート

東北銀行

専門業者
3社と提携

商品化して販売

こだわりの
消費者を呼び込んで
自社商品のファンを
つくる取組み

平成23年2月16日、第1号商品として木工芸品業者による「箸づくり体験」が販売されました。

旅プラスワン (日本全国の体験型プログラム予約サイト)

マイページ | ご利用ガイド | サイトマップ | お問い合わせ | TOP
 ☎ 03-6436-0395 平日10:00~19:00 土曜18:00まで

【座敷わらしの里・二戸】 極寒の地で育った希少な堅木、斧折樺(オノオレカンバ)でMy五角箸を作ちゃおう！

お名入れもできます。焼きこてで焦がしながら、文字や簡単なイラストなどを自由に描いてゆきます。

エリア	岩手県>東北・ 安比・八幡平	目的	木工芸
最短予約可能日	2011年06月08 日	所要時間	1時間
参加上限人数	10人	最少参加人数	1人よりお受けにございませ、5人以上のグループでご希望の場合は、お人数ですがあらかじめお申し込みくださいませ。
料金			
料金に含まれるもの	体験料(材料費込)		
お支払方法	当日現地にてお支払い(現金のみ)		
予約締切日	2日前 17時00分までに予約してください。		
口コミ情報	アラム工房の口コミ情報はこちら！		

着地型観光ビジネス事業説明会

当行では民間企業3社と提携し、農林漁業事業者の方へ、それぞれの事業を体験型プログラムとして商品化する「着地型観光ビジネス」の支援を行っており、各地で事業説明会を開催しております。

着地型観光は、ここ最近増えている“ご当地ならではの体験”を求める観光ニーズに応えるものであり、事業者側は観光客との親身なコミュニケーションをきっかけに農林水産物等商品の販売を目指すものです。



環境ビジネス支援

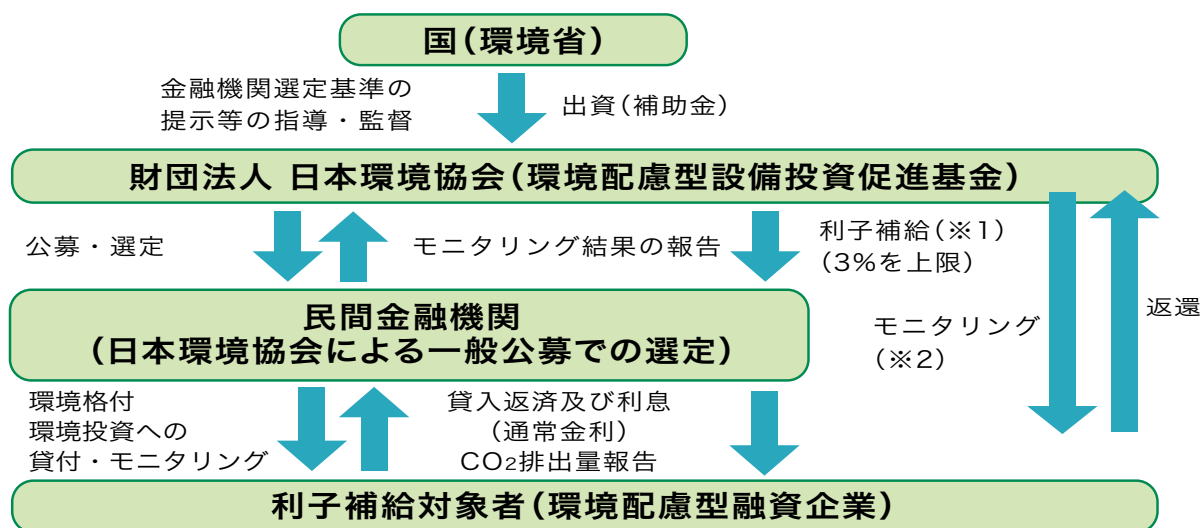
◆環境配慮型融資「とうぎんエコ・ローン」(環境省利子補給型)の取扱い

当行では、株式会社たもり様に対し、環境配慮型融資「とうぎんエコ・ローン(環境省利子補給型)」を実施いたしました。本制度は事業者の環境への取組状況を当行独自の「環境格付」によりスコアリングを実施し、格付に応じて金利の引下げを行うことで環境保全に積極的な事業者を支援育成するものです。また、本制度は財団法人日本環境協会の「地球温暖化対策加速化支援無利子融資利子補給金交付事業」を活用し、**東北初となる環境省利子補給制度活用**の認定を受けたものです。



産業廃棄物焼却装置設備

地球温暖化対策加速化支援無利子融資(利子補給)制度スキーム図



※1 企業は金融機関に、代理申請・受理その他利子補給金の交付に関する一切の手続きを委任。
 ※2 金融機関からのモニタリング結果を検証するとともに、適宜実施。

◆「とうぎん“環境”ファンド」の設立

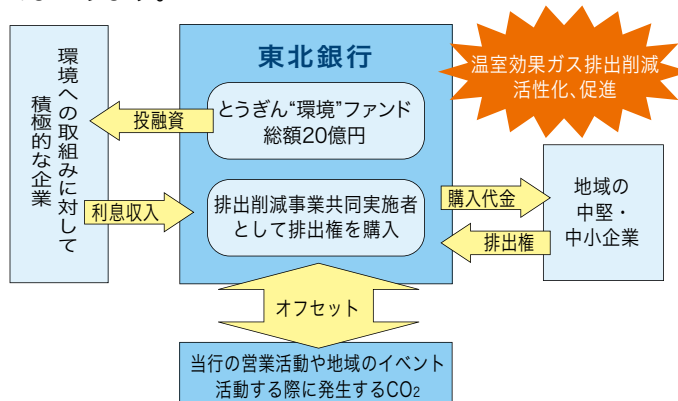
当行では、日本銀行の「成長基盤強化に向けた新貸出制度」を活用した「とうぎん“環境”ファンド」を立上げ、環境対策に積極的に取り組む地元企業の支援や、地域の温室効果ガス削減促進といった取組みにより、環境面における地域社会への貢献を実践しております。

第1号として、株式会社たもり様が行った店舗の冷凍冷蔵設備を高効率設備に更新しCO2削減を行う事業に対し、「とうぎん“環境”ファンド」を活用して国内クレジット制度に基づく排出量削減事業を協働で推進することとしました。今後、国内クレジット認証委員会での排出削減実績の認証を行い、共同実施者である当行が国内クレジットを取得することとなります。

尚、本件は「排出削減事業者」と「排出削減共同実施者」がともに地元企業が担い手となる、「**地産地消型排出削減**」の取組みであり、**金融機関としては東北初**の取組みとなります。

当行は今後とも地域の地域資源を次世代につなげるため、環境保全に積極的な中堅・中小企業への支援を通して、環境への取組みを促進することで地域経済の発展に貢献してまいります。

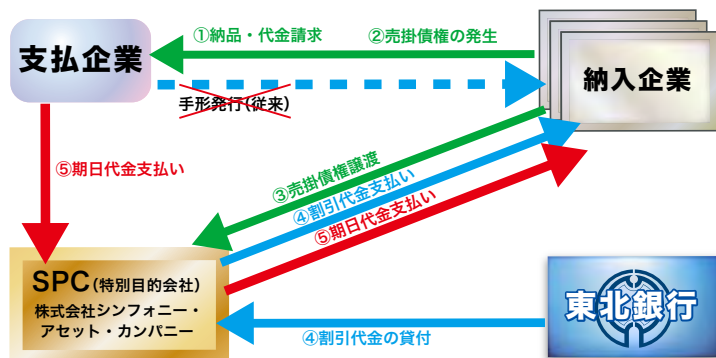
株式会社たもり様の冷凍・冷蔵設備の高効率機器の更新が、省エネルギー制御システムの導入による省エネルギー事業として、国内クレジット認証委員会にて承認されました。今後排出削減実績の認証を行い、当行が国内クレジットを取得する予定です。



付加価値の高い企業サポート

◆ファクタリングシステムの支援

当行では、ファクタリングシステムの支援を行っております。ファクタリングシステムのメリットとして、支払企業のお客様は、手形削減、印紙税の軽減のみならず支払企業の高い信用力が前提となるため、自社の信用力を対外的にアピールできます。納入業者のお客様は、手形管理事務の効率化や支払企業の信用力を活用した低利な資金調達が可能となります。



導入実績

平成21年11月:建設会社と締結(宮古地区) 極度枠4億円
 平成22年 9月:建設会社と締結(花巻地区) 極度枠6億円
 平成22年12月:建材卸会社と締結(盛岡地区)極度枠10億円
 平成22年12月:建材卸会社と締結(盛岡地区)極度枠10億円

ファクタリングシステムとは「納入企業が支払企業向けに保有している売掛債権をSPCが一括して買取ることにより、支払企業に代わって納入企業に代金を支払う仕組み」です。

◆「とうぎん医療セミナー」の開催

当行では、医療・介護分野の支援強化の取組みの一環として、医療機関関係者の皆様を対象とした「とうぎん医療セミナー」を開催いたしました。

セミナーでは、全国で医療・介護分野に多数の実績を持つ医療経営コンサルタントの株式会社川原経営総合センター(本社:東京都)の取締役 海江田鉄男氏を講師に迎え、地域医療提供体制の課題や今後の病院経営のポイントについてご講演して頂き、今後の地域医療について考えて頂く契機となりました。

当行では、今後ともお客様の様々なニーズにお応えし、地元の医療・介護事業者の皆様の経営課題解決に向けた情報提供をすることで、地域経済の発展に貢献してまいります。



(平成23年1月20日 いわて県民情報交流センター)

◆後継者セミナー「社長の道場」の開催

久慈地域の後継経営者・若手経営者の方々を対象に、中期経営計画の策定や組織づくり、人材育成などをテーマとした後継者セミナー「社長の道場」を開催いたしました。

中小企業経営者の高齢化が進む中、大きな課題である「次代を担う後継者の育成」のための本セミナーを各地で開催しております。当行はこれから地域のお客様と共に持続的な発展を目指してまいります。



(平成22年12月9日～10日 ロイヤルパークカワサキ)

◆R&I中堅企業格付取得の支援

当行では、株式会社格付投資情報センター(R&I)と提携し、中堅企業格付取得の支援を行っております。第三者機関による評価を経営の健全性を示すための指標として活用し、人材の確保や取引先に対し信頼性を客観的に示すことで、更なる企業価値の向上が図れるよう積極的にお客さまの支援を行っております。

平成23年度は岩手県北の鮮魚加工卸業者様が最高位の「aaa」を取得いたしました